

社会資本総合整備計画

計画の名称	災害に強いまちづくり（防災・安全）																
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	真鶴町										
計画の目標	<p>災害時に住民の命、安全を守るための津波、土砂災害等の災害情報、緊急避難勧告、緊急警戒情報等の重要な情報伝達手段として全国瞬時警報システムと連動した固定系防災行政無線の整備を昭和56年から行ってきたが、防災行政無線の、老化が進み、修繕に必要な部品の調達も難しくなっていることやスプリアス規制によるアナログ無線機の更新が平成34年をもって使用期限がくることから、固定系防災行政無線のデジタル化機器整備を行い、住民への情報の伝達をより速く、より正確に行い防災体制の強化を図る。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>平成31年度末までに基地局1、子局37局の内22局（60%）をデジタル化へ整備することにより、他の通信との混信の排除、また、画像情報や文字情報の配信が可能になり、より多くの緊急情報の伝達手段を確保することができる。</p>																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値	中間目標値	最終目標値						
									(H27当初)	(H29末)	(H31末)	(参考) 真鶴町町民人口 7,882人（平成27年1月現在）					
									5%	32%	59%						
	デジタル防災行政無線の可聴域人口率＝（デジタル防災行政無線の可聴域に居住する人口）／（町民人口）								(H32) 72%	(H33) 86%	(H34) 99%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	188.3百万円	A	188.3百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%							
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
A1-1	防災	一般	真鶴町	直接	真鶴町	—	防災行政無線デジタル化事業	基地局、屋外子局、設計管理等	真鶴町						188.3	—	
										小計		188.3	—				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		—	
																—	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H25	H26	H27	H28	H29			
										小計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																